

## 令和2年度11月専決補正予算について

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内消費の回復に向け、市民及び事業者への支援を行い、市内経済の活性化を図るため、必要額を計上するものです。

### ●一般会計 補正予算（第8号）

1 補正額 2億3,900万円 (補正後予算額 556億309万円)

2 財源 ○国庫支出金 1億445万円  
 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金  
 ○繰越金 1億3,455万円  
 ・前年度繰越金

3 補正予算の内容 (★は、新型コロナウイルス感染症対策) (単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	所管
★ 高齢者支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、外出自粛で身体機能の低下が懸念される高齢者に対し、外出の機会を増やし健康維持を図るため、商品券を配布 ・75歳以上(R2.11.1)の市民 ・一人当たり1万円分(約13,400人)	152,000	市民福祉部
★ 地域商業活性化事業	市内消費喚起を促し、地域経済の活性化を図るため、9月に実施したPayPayキャンペーンの第二弾を実施 ・令和3年1月、還元額20%分 ・小規模事業者コロナ対策応援事業補助金(県:同様の補助有り)の予算を組み替え(電子決済サービス(PayPay)に充てる。 (4,000万円)	0	産業環境部
★ 教育委員会事務局事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、さまざまな制約を受けながら学校生活を送っている子どもに対し、新しい春を笑顔をで楽しく過ごせるようエールを込め、商品券を配布 ・市内在住の小学生、中学生 ・一人当たり1万円分(約7,800人)	87,000	教育委員会

4 専決処分日 令和2年11月10日